

職域におけるオーラルフレイルリスクの検討に関する研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。
本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2024年11月27日～2026年3月31日
研究課題	職域におけるオーラルフレイルリスクの検討
研究の概要	<p><u>目的及び意義：</u> 近年、加齢により、食事や会話に重要な役割を果たす口腔機能（舌や口唇の動き等）の低下のみならず、社会的背景や精神的問題、食・栄養の問題などが複合して生じる「オーラルフレイル（口腔の虚弱）」が注目されている。</p> <p>現在、職場における健康経営の一環として、従業員の口腔健康増進についての重要性が高まっている。先行研究から、歯周病リスクが職種で異なることや、定期歯科受診が業務（欠勤など）に影響を与える等が明らかになっているが、オーラルフレイルに関する知見はみられない。</p> <p>本研究は、神奈川県川崎市のキングスカイフロントに携わる就労者を対象として、以下の課題について明らかにすることを目的とする。本研究から得られた知見は、職域におけるオーラルフレイル予防の啓蒙活動や、口腔健康増進の重要な資料になることが期待できる。</p> <p>(1) キングスカイフロントに携わる就労者におけるオーラルフレイルのリスクはどのような状況か？ (2) キングスカイフロントに携わる就労者におけるオーラルフレイルのリスクに関連する因子は何か？ (3) キングスカイフロントに携わる就労者におけるオーラルフレイルのリスクは就労状況（職種、勤務形態、職位等）で差があるか？</p> <p><u>対象：</u> 本研究は、キングスカイフロント周辺（神奈川県川崎市川崎区）で行われる。以下の基準を満たすものを研究対象者として選定する（400名）。</p> <p>(選定基準) ・キングスカイフロントに携わる就労者（20歳以上） (除外基準) ・インフォームド・コンセントが得られないキングスカイフロントに携わる就労者 ・キングスカイフロントに携わる就労者（20歳未満）</p> <p><u>方法：</u> キングスカイフロントに携わる就労者におけるオーラルフレイルのリスクの関連要因を検証するために、以下の内容で、オンラインでの自記式質問票調査を行う。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ① 対象者の社会的背景 ② 生活習慣および全身の健康状態 ③ 対象者の就労状況 ④ 口腔保健行動 ⑤ オーラルフレイル ⑥ 歯の本数 ⑦ 歯周病 ⑧ 栄養摂取状況 ⑨ メンタルヘルス ⑩ 身体活動 ⑪ プレゼンティーズム（心身の不調による作業能率低下） ⑫ アブセンティーズム（心身の不調による欠勤） ⑬ ソーシャルサポート
研究組織	<p>研究代表者 ヘルスイノベーション研究科 講師 久保田 悠</p> <p>研究分担者 ヘルスイノベーション研究科 修士課程 眞野 晃寿</p>
個人情報の取扱い	<p>本研究の実施にあたっては、ヘルシンキ宣言、「個人情報の保護に関する法律」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」および本研究計画書の記載を遵守し、協力者の人権、福祉および安全が最大限に確保される。</p> <p>本研究におけるデータは、電磁的方法で取得され、録音、録画、逐語録等は含まれない。オンラインでの自記式質問票から取得した現病歴、既往歴は、要配慮個人情報に該当する。これらは、個人が特定されないように、個人を識別できる情報を削除し、本研究代表者もしくは分担者により匿名化された状態で取り扱われ、個人情報管理者（久保田 悠）の下で保管される。研究責任者は、研究の実施に際して個人情報適切に取り扱われるよう、研究機関の長（学長）と協力し、他の研究者の指導・管理を行う。</p>
その他	

対象となる方で、研究の内容や、ご自身の検査結果などの研究への使用に関して、より詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者：ヘルスイノベーション研究科 講師 久保田 悠

TEL：044-589-8100（代表）